

## 「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」<sup>※1</sup>に 自動ドアの安全規格「JIS A 4722」が反映されました



公共建築工事で使用する材料や工法など標準的な仕様を取りまとめた「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」<sup>※1</sup>において、2017年3月に制定された自動ドア全般にわたる安全規格「JIS A 4722(歩行者用自動ドアセットー安全性)」の内容が反映されました。

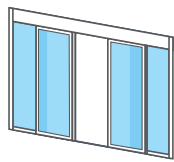
※1：「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」も同内容で改定

# 建築設計者・発注者・建物管理者の皆様へ

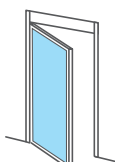
自動ドアは設置環境が様々なため、安全性を確保するためには自動ドア装置供給者の対策だけでは不十分です。通行者の安全性を確保するために、建物の計画段階で建築設計者や発注者の皆様に、自動ドアの設置場所や通行状況に応じた安全規格「JIS A 4722」に準ずる適切な設計・仕様を検討・決定していただく必要があります。また、建物管理者の皆様も、自動ドアを常に良好な状態に維持していただくために、専門業者に依頼し定期的な点検や調整・部品交換を行う必要があります。関係する皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## JISの対象となる自動ドア

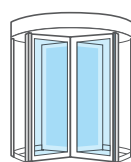
歩行者用自動ドアが対象となります。



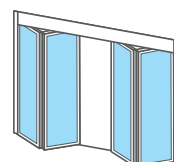
引き戸



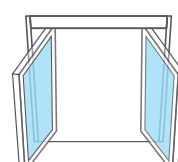
開き戸



回転ドア



折り戸



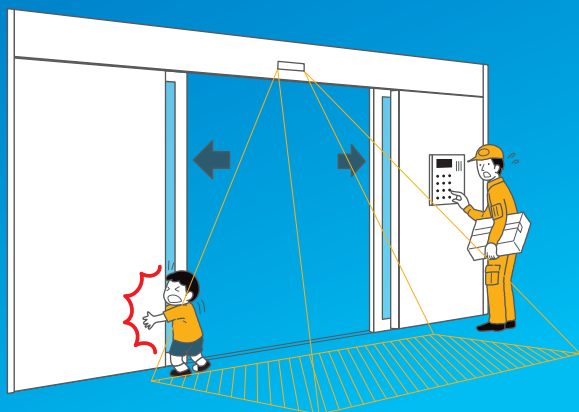
バランسدア

## JIS A 4722要求事項 求められる安全対策（引き戸の場合）

### ドアが開く時の安全対策①

こういったことが想定されます

#### 「引き込まれ」および「指挟み」

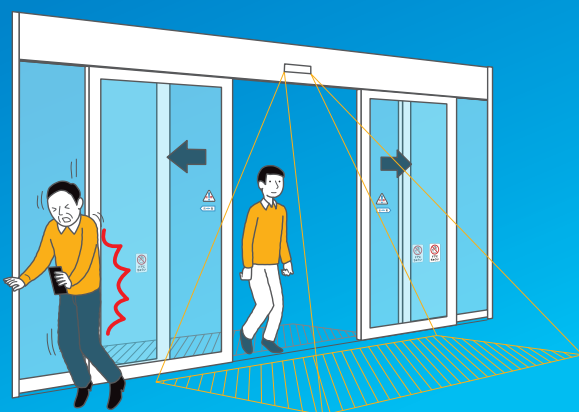


安全対策例

### ドアが開く時の安全対策②

こういったことが想定されます

#### 「挟まれ」および「衝突」



安全対策例

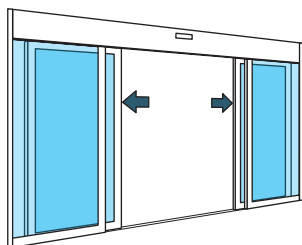
## 安全距離による対策

### 【引き込まれ対策】

方立とドアのガラス面の距離 (S) が 8mm より大きい場合は、戸先かまちと方立との距離 (t) を 25mm 以上設けること。

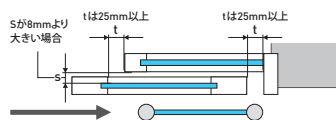
### 【指挟み対策】

全開したドアの戸先かまちと方立、タッチスイッチや引手と方立、戸尻かまちとたて枠などに指が挟まれることを防止するために、下図のように防護柵の有無にかかわらず 25mm 以上のすき間を設けること。



※引き残しを適切に設けること。

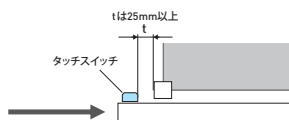
#### ■かまち戸の場合



25mm 以上のすき間を設ける。

※1. 方立とドアのガラス面の距離に関わらず必要。

#### ■タッチスイッチ設置の場合



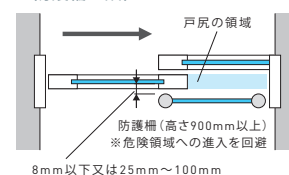
25mm 以上のすき間を設ける。

## 防護柵または安全距離による対策

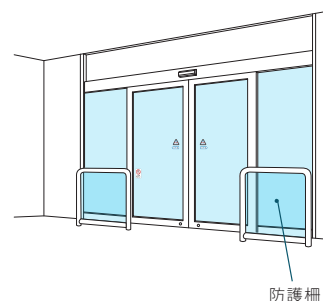
### 【防護柵の設置】

戸尻の領域が、8mm 以下、又は 25mm 以上 100mm 以下の距離に位置する防護柵でカバーされていること。

#### ■防護柵の設置



8mm 以下又は 25mm ~ 100mm

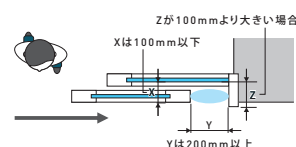


防護柵

### 【安全距離の確保】

戸尻とたて枠の間に安全な寸法が確保されていること (Z が 100mm より大きい場合、X は 100mm より大きい場合、X は 100mm 以下、Y は 200mm 以上とする)。

#### ■安全距離 (たて枠との距離)



Z が 100mm より大きい場合

X は 100mm 以下

Y は 200mm 以上

## JIS A 4722の適用範囲

JIS安全規格では製品設計から保全点検にいたるまでの全工程が適用範囲となります。

設計段階

設置段階

管理段階



建築設計者・発注者  
(設計事務所・建築会社)



自動ドア供給者  
(製造者・販売者・施工者)



建物管理者 (施主) 点検整備者  
(自動ドア施工技能士など)

設計

製品+  
技術情報

計画

施工

完工検査

保全点検

製品開発・製造

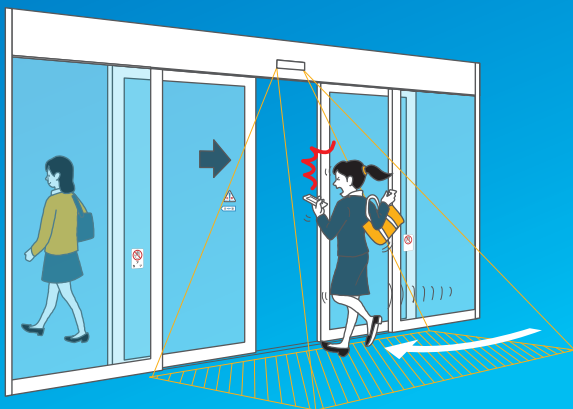
現場計画・設計・施工

保守管理

## ドアが閉じる時の安全対策

こういったことが  
想定されます

「挟まれ」および「衝突」



安全対策例

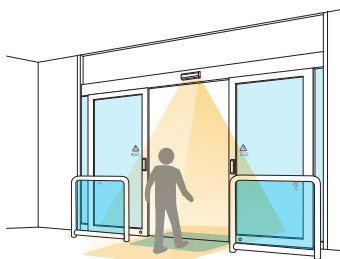
## センサーによる対策

### 【保護領域の確保】

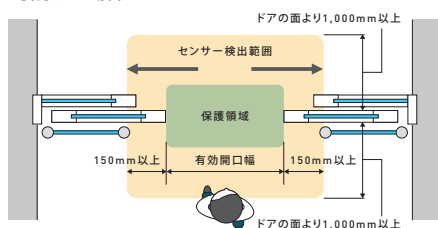
保護領域を確保するためにセンサー(保護装置)を設置すること。

### 【起動センサー検出範囲の確保】

センサー検出範囲は、幅方向は有効開口幅より左右各々150mm以上<sup>※1</sup>、また、進行方向はドア面より1,000mm以上とすることが望ましい。



■引分けの場合



※1. 開口部に斜め方向から近づく歩行者の動線がある場合

## 案内・警告表示：通行者への注意喚起

通行者に分かりやすい表示が求められます。



自動ドア  
表示ステッカー



案内表示ラベル



戸袋警告用ラベル

## 材料：被害の防止

強化ガラス(割れた際に鋭利な破片とならない)等を採用することが求められます。



フロートガラスの場合



強化ガラスの場合

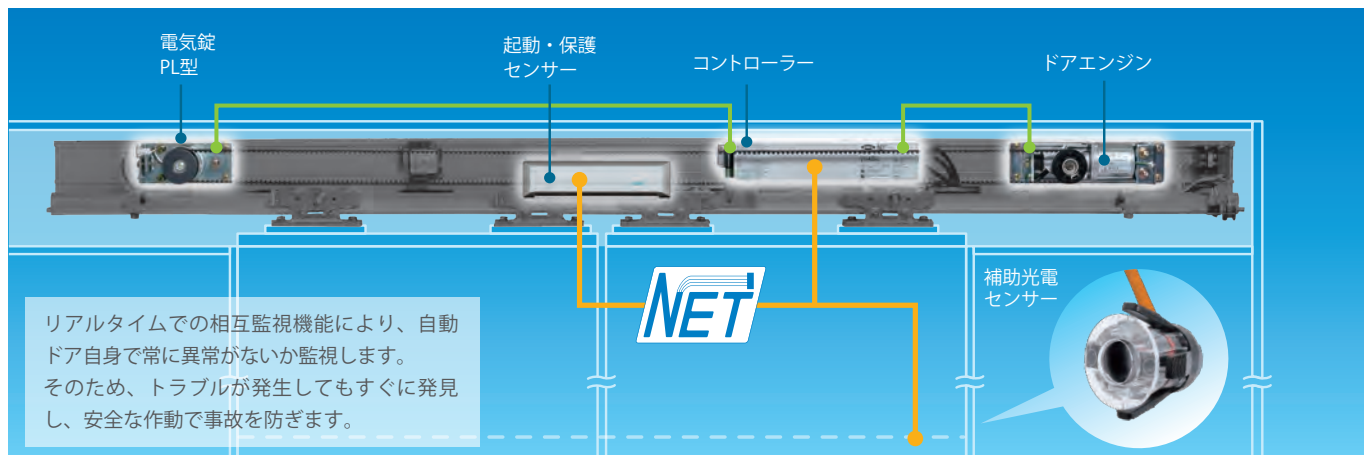
## 保全点検の実施：安全性の維持・管理

日常的な点検・清掃に加え、**製造業者の保全要領書に規定する周期で、専門業者による定期的な点検・保全を実施**し、安全性を維持することが求められます。

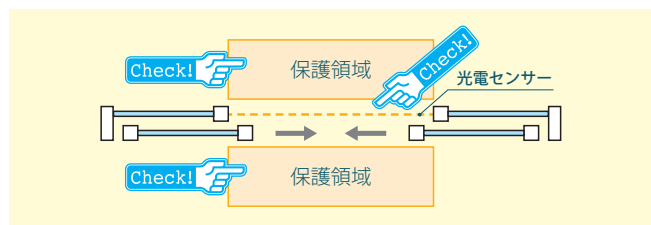


## 特長1 安全性の追求

### ■NABCOネットシステムによる機器間の相互監視

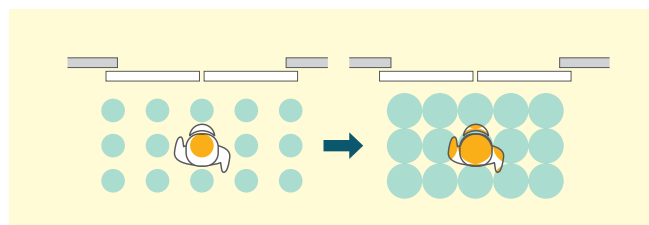


### ■1開閉毎の『安全』テスト



ドア作動前にセンサーの安全機能が正常に働いているかをドア装置自身で毎回テストします。ドアが開閉するたびに安全点検をするので、いつでも安心してご利用いただけます。

### ■センサーエリアの高密度化



センサーの検知スポットを高密度化することで、ドア近辺での検知をより確実にし、ドアとの衝突を防止します。お子様でもより確実に検知できるようになり、安全性がさらに向上しました。

## 特長2 ロングライフ設計

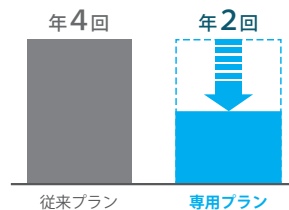
### ■戸車の改良



樹脂焼付を施した戸車の採用により、高い耐久性と静音性を実現しました。

## 特長3 低ランニングコスト

### ■年2回点検による維持コストの削減



通常、年4回点検の保守契約をNATRUS専用保守プランにすることで消耗部品を含んで年2回点検に削減可能です。NATRUSなら管理品質を落とさずに維持コストの削減が可能です。



KIDS DESIGN AWARD 2018

※第12回キッズデザイン賞「奨励賞 キッズデザイン協議会会長賞」受賞



NATRUSの  
詳細はこちら

# Nabtesco

ナブテスコ株式会社 住環境カンパニー

〒102-0093  
東京都千代田区平河町  
2丁目7番9号 (JA共済ビル)  
TEL (03) 5213-1156



ISO9001・ISO14001 認証取得

<https://nabco.nabtesco.com/>



お求め・お問い合わせは NABCO の正規販売会社へご連絡ください。

最新の販売店情報は  
こちらで確認ください。

NABCOネットワーク一覧  
<https://nabco.nabtesco.com/support/network/>



●弊社製品は改良などのためカタログと相違する場合がございます。  
また、掲載製品は予告なく販売を終了することがありますので予めご了承ください。